



「全てが必然」

HayaGusa 國府ポレーション 商品開発 間近! ロゴマーク HayaGusa

2年生が6月から取り組みはじめた**起業体験プロジェクト**が佳境を迎えています。地域を盛り上げようと、3年生が始めた「**IGUSAラケット卓球大会**」を今年度も開催しました。(先輩からのバトンをうまく引き継いでいます。)今年度は参加者をもてなそうとカフェを開くなどの工夫を凝らし、昨年同様多くの方々に参加いただきました。早島町では、今年度から新たに誰でも参加できる「**花ごぞ卓球世界大会**」を開催するなど、**中学生の取組が少しずつではありますが地域の活性化(町おこし)につながっているように感じています**。その大会でい草を用いた商品開発のアイデアを紹介し、皆さんに様々なご意見をいただきました。その結果、い草関連グッズを3つ作り、販売することとしました。

1つ目は、夏のデイキャンプや災害避難場所等で簡単に使用できる「**いぐさまきまき(い草マット)**」です。い草の香りがとても心地よく、どの場所においても家で生活している雰囲気を感じることができる商品です。

2つ目は、日々の疲れを癒してもらおうと開発した「い草パウダー」を配合した入浴剤の「**いぐさの癒し**」です。試作品を使ってみましたが、なかなかの気持ちよさです。

3つ目は、触り心地と見た目の良さが自慢のスマートフォンケースの「**イグPaKa(イグパカ)**」です。3種類作製していますが、3種類とも、どの機種にも対応できる商品となっております、便利です。

3つの商品それぞれは、**中学生が様々な角度からアイデアを出し合い、企業の方々と協働しながら丹精込めて作りあげたものです**。販売は1月末の早島町のマラソン大会で行うこととしています。日程等は次のとおりです。多くの方々にお越しいただけたらと思っていますので、よろしく願いいたします。

日時：平成31年1月27日(日)午前8時～ ※なくなり次第終了

場所：「ゆるびの舎」前 都窪郡早島町前潟370-1

その他：数に限りがありますので、お早めにお越しください



「いぐさまきまき」
(い草マット)
3,000円



「いぐさの癒し」
(入浴剤)
600円



「イグPaKa」
(スマホケース)
2,000円

「中学生だっぴ」を初開催・・・

1月12日の土曜参観日、1年生が**中学生だっぴ**を体験しました。だっぴとは、8名ほどのグループ（中学生4名、大学生2名、大人2名）で、いろんなトークテーマに沿って話をしていきます。考える時間は1分程度で、フリップに自分の答えを書き、見せ合いながらグループで話をしていきます。

人の考えを聞き、中学生が自分のことを素直に話せる場を、そして地域の方々には中学生のことを知ってもらう場をつくりたいと思い、だっぴを開催しました。

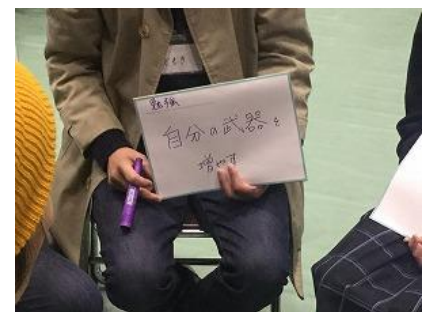
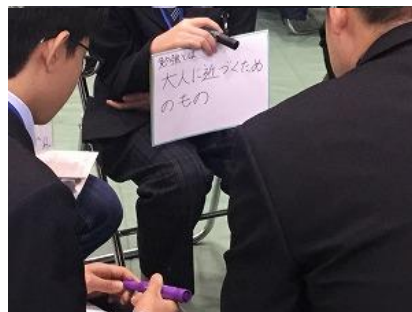


中学生がどんなにつたない話をして、まるごと受け止めてもらい、人生の先輩として優しく語り掛けてくれる大人の方々。話し合いがスムーズに進行するように、中学生に温かく寄り添ってくれる大学生たち。最初は緊張してうつむきがちの表情だった中学生は徐々に柔らかな表情に変わっていきました。**トークテーマの答えは様々ですが、違いを知ることで互いに学んでいきます。**その時の様子を抜粋していくつか紹介します。

トークテーマ 1 「あなたにとって勉強とは？」

中学生は、「**やらなきゃいけないけど、やりたくないもの**」とか、「**大人に近づくためのもの**」などと、様々な意見が出てきます。

それに対して大人は、「**自分の武器を増やすもの**」、「**人生の預金**」など思いを中学生に語ってくれました。



トークテーマ 2 「どんな大人になりたい？」

中学生は、「**人に信頼される大人**」、「**人の意見を聞ける大人**」、「**余裕のある大人**」、「**途中であきらめない大人**」などと、慣れてくるとそれぞれの意見を堂々と語っています。

そういった意見に耳を傾ける大人からは、「なるほど」、「自分が中学生の時に、そんなこと考えていたかな」などと中学生に本音で語ってくれ、褒めていただきました。

最後に、司会進行役の大学生から「感想を発表してくれる人？」と呼び掛けられると、**200人もいる中で手を挙げて堂々と発表してくれる生徒が・・・**

「だっぴを開催して本当に良かった。」と思えた瞬間でした。**今後の活躍を期待します！**



<生徒の感想>

・一人一人同じことや違うことがあって、話を聞くことができて楽しかった。

・「深」！

深く考えることによって、自分のいいところ、悪いところがよくわかりました。「だっぴ」を通して、自分のいろんなことを周りの人に言えたので楽しかった。